

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

家族の形が様々になり、高齢者世帯や独居高齢者は増え続けています。介護や生活に関する相談には、介護認定の申請から8050問題や虐待など多岐にわたります。更にコロナ禍により自宅に居る時間が長くなり、住民同士で顔を合わせる機会が極端に減っています。そのため生活が不活発になり体力が低下する高齢者も多くなっています。  
そこで今年度は、改めて地域の実情を把握しつつ、新型コロナウイルスの状況に合わせて、地域活動の再開を支援していきます。

新規  
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括支援センターを中心に要介護者等の地域情報を把握して、関係機関と連携しながら支援をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	町内会・民生委員・保健活動推進委員・友愛活動推進委員等と協力しながら地域活動を進めていきます。介護予防・認知症予防の啓発を行ない、生活の活性化を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コミュニティハウスとの合築館の特徴を活かした地域支援を実施していきます。コロナ禍で実施できなかった事業を再開できるように検討いたします。同様に減少してしまった利用者を増やすため、誰でも参加しやすい事業を企画していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	かわのまちエリア会議では、地域課題を共有し、コロナ禍での健康づくりなど共通の課題に取り組みます。医療・介護の専門職と地域住民の多職種で連携して、情報発信も続けていきます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

年間を通じてコロナ禍の影響が続いています。外出の機会が増え始めたとはいえ、生活が不活発のままの高齢者が多い状況です。現状の生活が続くことによる健康への不安から、包括に寄せられる新規の相談や認定申請も増えました。その中でも人数制限や感染対策をしながらフレイル予防を広めてきました。これからも生活の活性化に向けた取り組みを続けていきます。  
地域の行事やケアプラザの利用は、介護予防を中心に再開し始めています。カラオケや麻雀なども感染対策を取りながら可能な範囲で始めました。地域の実情を関係機関と共有しながら、体力維持の啓発活動など地域の皆様の健康づくりを優先に取り組んだ1年だったように思います。後半にはケアプラザ内で大勢が集まれる企画も出来ました。特に高齢の方々には以前の活動に戻りつつあることを感じてもらったのではないのでしょうか。今後、お祭りのような幅広い年代が参加できる行事が増えれば、変化を実感できる元気づくりになると考えています。

区からのコメント

コミュニティハウスとの合築施設である強みを活かした事業展開が実施できており、年度の後半にはアフターコロナの地域活動につながる企画を実施していただいたことを高く評価します。次年度以降も引き続き、地域から信頼される施設であることを期待しています。  
コロナ禍で活動が制限されることも多い状況でしたが、地域やケアプラザが工夫し、感染防止に取り組みながら地区の活動を再開していただくことで、感染予防と介護予防が併存することを示していただきました。企画・実施したケアプラザの自主事業への申し込み件数からも、地域がケアプラザに対し持っているニーズの大きさを改めて感じることもなりました。引き続き、地域の声をよく聴き連携しながら、地域同のつながりを育むための取り組みを、感染対策に工夫しつつ実施してください。  
個別の相談においては、地域のつながりが薄くなった人、フレイルが進行して活動に参加できなくなった人や要介護状態になった人など、コロナ禍の影響を受けている背景に対し、多問題となってから支援へとつながるケースなどを未然に防ぐことも含めて、当該対応をより重点的に検討していただければと思います。

# 令和4年度 鶴見市場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域の住民や関係団体等との連携をしていくうえで、今まで通り公正・中立な立場を継続していきます。また相談に関連した支援では、事業所の紹介等で特定の事業所に偏ることが無いように致します。	個人情報保護や人権についての研修を行ない、個別の事案においてもその視点を重視するようにしています。事故発生時にはマニュアルに沿った速やかな対応を心掛け、コンプライアンスを順守していきます。
実績	地域住民からの相談には、特定の事業所に偏ることがないように公正・中立な立場で関係団体と連携しています。	各事案で人権に配慮し個人情報保護を順守しています。事故発生時には適切な対応を心掛けてきました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に繋がる支援を忘れずに、ケアマネジメントの質向上を目指していく。	・コロナ禍であるため感染予防に努め、利用者に必要なサービスを各事業所と連携しながら提供する。 ・不活発になっている利用者が増えているので、ADLを維持できるように相談援助する。
利用料金・実費負担		通常の範囲を超えた場合は交通費実費負担。
職員体制	管理者 1名(看護師と兼務) 看護師1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名	管理者1人(主任介護支援専門員と兼務) 主任介護支援専門員4人
契約者数	233人	70人

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者数 550人/月、20人/日		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 36名/日	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費 730円/日 おむつ代 100円・パット50円 実施地域外送迎費 片道 35円/km		
職員体制	介護職員 12名 (常勤2名、非常勤10名) 看護職員 4名 (常勤0名、非常勤4名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 5251人 【契約者数】 67人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「鶴見市場地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,578,864	516,072	15,094,736	15,094,736	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	316,650	△ 316,650	
横浜市による運営支援	0	255,000	0	255,000		物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	18,568,864	771,072	19,339,736	15,666,386	3,673,350	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,057,455	0	12,057,455	11,210,658	846,797	
本俸	9,062,455		9,062,455	8,564,785	497,670	
社会保険料	700,000		700,000	776,734	△ 76,734	
手当計	2,000,000		2,000,000	1,621,515	378,485	
健康診断費	15,000		15,000	10,598	4,402	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	270,000		270,000	232,868	37,132	
その他	10,000		10,000	4,158	5,842	
事務費	1,596,463	0	1,596,463	982,321	614,142	
旅費	10,000		10,000	9,568	432	
消耗品費	200,000		200,000	63,754	136,246	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	70,061	129,939	
通信費	500,000		500,000	448,888	51,112	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	44,614	△ 4,614	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	15,000		15,000	11,968	3,032	
リース料	80,000		80,000	83,690	△ 3,690	
手数料	10,000		10,000	66	9,934	
地域協力費	50,000		50,000	24,492	25,508	
その他	386,463		386,463	225,220	161,243	保健衛生費、広報費等
事業費	542,000	0	542,000	615,242	△ 73,242	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,697	31,303	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000	604,545	△ 104,545	
その他	0		0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	195,435	195,435	194,720	715	
ICT整備費（追加）		195,435	195,435	194,720	715	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）						
サニタリーボックス（追加）	0	30,000	30,000	25,680	4,320	
サニタリーボックス		30,000	30,000	25,680	4,320	
管理費	2,693,000	0	2,693,000	5,694,179	△ 3,001,179	
光熱水費	1,000,000		1,000,000	3,734,424	△ 2,734,424	
清掃費	220,000		220,000	216,090	3,910	
機械警備費	80,000		80,000	77,149	2,851	
設備保全費	753,000	0	753,000	527,162	225,838	
空調衛生設備保守	37,000		37,000	37,088	△ 88	
消防設備保守	40,000		40,000	37,548	2,452	
電気設備保守	53,000		53,000	52,183	817	
害虫駆除清掃保守	23,000		23,000	22,989	11	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	600,000		600,000	377,354	222,646	横浜市ゴミルート回収委託料含む
共益費	0		0	0	0	
その他	640,000		640,000	485,800	154,200	昇降機設備点検・第三者評価委託費
修繕費	474,000	290,637	764,637	899,586	△ 124,949	
公租公課	1,205,746	0	1,205,746	1,121,065	84,681	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,205,746		1,205,746	1,121,065	84,681	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	18,568,864	516,072	19,084,736	20,733,451	△ 1,648,715	
差引	0	255,000	255,000	△ 5,067,065	5,322,065	

自主事業費 収入	0	0	0	316,650	△ 316,650
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	604,545	△ 104,545
自主事業 収支	△ 500,000	0	△ 500,000	△ 287,895	△ 212,105

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「鶴見市場地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,426,482	0	29,426,482	29,426,482	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	35,375,482	0	35,375,482	35,375,482	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,135,556	0	32,135,556	30,866,074	1,269,482	
本俸	20,000,000		20,000,000	18,777,600	1,222,400	
社会保険料	4,172,556		4,172,556	4,056,804	115,752	
手当計	6,700,000		6,700,000	6,771,514	△ 71,514	
健康診断費	50,000		50,000	50,632	△ 632	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000	1,200,922	△ 922	
その他	13,000		13,000	8,602	4,398	
事務費	738,926	0	738,926	591,750	147,176	
旅費	10,000		10,000	5,492	4,508	
消耗品費	100,000		100,000	87,014	12,986	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	64,232	△ 14,232	
通信費	200,000		200,000	146,326	53,674	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	12,406	7,594	
職員等研修費	30,000		30,000	11,348	18,652	
振込手数料	10,000		10,000	12,447	△ 2,447	
リース料	30,000		30,000	28,970	1,030	
手数料	5,000		5,000	66	4,934	
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	
その他	178,926		178,926	223,449	△ 44,523	保健衛生費、広報費等
事業費	1,575,000	0	1,575,000	872,563	702,437	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	476,000		476,000	145,511	330,489	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	147,128	6,872	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	117,924	197,076	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0	0	0	
管理費	800,000	0	800,000	1,513,497	△ 713,497	
光熱水費	300,000		300,000	992,694	△ 692,694	
清掃費	60,000		60,000	57,439	2,561	
機械警備費	21,000		21,000	20,507	493	
設備保全費	214,000	0	214,000	140,126	73,874	
空調衛生設備保守	10,000		10,000	9,858	142	
消防設備保守	10,000		10,000	9,980	20	
電気設備保守	14,000		14,000	13,871	129	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,110	△ 110	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	174,000		174,000	100,307	73,693	横浜市ゴミルート回収委託料含む
共益費	0		0	0	0	
その他	205,000		205,000	129,000	76,000	昇降機設備点検・第三者評価委託費
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	35,375,482	0	35,375,482	33,969,884	1,405,598	
差引	0	0	0	1,405,598	△ 1,405,598	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	945,000	0	945,000	410,563	534,437	
自主事業 収支	△ 945,000	0	△ 945,000	△ 410,563	△ 534,437	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名：鶴見市場地域ケアプラザ

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,080	900	180	1,080	1,599	-519	16,380	16,082	298	58,500	43,970	14,530	2,800	3,042	-242
	その他	0	0	0	0	60	-60	495	228	267	10,200	9,579	621	580	765	-185
	事業・負担金収入			0			0			0	6,000	4,913	1,087	280	336	-56
	食費収入			0			0			0	4,200	3,406	794	300	429	-129
	介護認定調査収入			0			0	495	168	327	0	0	0			0
	横浜市物価高騰支援補助金			0	0	60	-60	0	60	-60	0	624	-624			0
	修繕費追加配付金			0			0			0	0	290	-290			0
	その他			0			0			0	0	346	-346			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>1,080</b>	<b>900</b>	<b>180</b>	<b>1,080</b>	<b>1,659</b>	<b>-579</b>	<b>16,875</b>	<b>16,310</b>	<b>565</b>	<b>68,700</b>	<b>53,549</b>	<b>15,151</b>	<b>3,380</b>	<b>3,807</b>	<b>-427</b>
支出	人件費	0	0	0	0	608	-608	16,720	16,557	163	48,401	43,576	4,825			0
	事務費	0	0	0	0	15	-15	320	332	-12	2,930	2,395	535			0
	事業費	0	0	0	0	32	-32	30	29	1	8,020	6,155	1,865			0
	管理費	89	68	21	89	68	21	247	230	17	10,300	10,489	-189			0
	その他			0	0	0	0	200	222	-22	247	1,212	-965	0	0	0
	退職給付引当金			0			0	200	222	-22	247	178	69			0
	器具備品取得			0			0			0	0	1,034	-1,034			0
	修繕費積立資産取崩額			0			0			0	0		0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	0		0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>89</b>	<b>68</b>	<b>21</b>	<b>89</b>	<b>723</b>	<b>-634</b>	<b>17,517</b>	<b>17,370</b>	<b>147</b>	<b>69,898</b>	<b>63,827</b>	<b>6,071</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>991</b>	<b>832</b>	<b>159</b>	<b>991</b>	<b>936</b>	<b>55</b>	<b>-642</b>	<b>-1,060</b>	<b>418</b>	<b>-1,198</b>	<b>-10,278</b>	<b>9,080</b>	<b>3,380</b>	<b>3,807</b>	<b>-427</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
1	出張カフェ	H25	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから遠い地域に住む方への出張事業。未就学児親子の居場所作りと、情報提供	3：養育者及び乳幼児	5	絵本読み聞かせや、手遊び、工作や交流 /毎月1回	1：主催	10	156
2	ゆうづるキッズイベント	H18	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	読み聞かせ等のイベントを通し、親子の居場所づくり、子育て情報の提供。	3：養育者及び乳幼児		リトミックや、読み聞かせ、親子体操など。 /毎月2回	1：主催	21	741
3	絵本お話会	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所の提供、先輩ママとの交流の機会の提供、幼少期からの読書の習慣づけ	3：養育者及び乳幼児		ボランティアによる絵本の読み聞かせ。参加者同士の交流や先輩ママへの相談の場の提供。/月1回	1：主催	11	323
4	転倒骨折予防教室 明日香	H18	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の健康づくり、外出の機会の提供	1：高齢者		ボランティアによる絵本の読み聞かせ。参加者同士の交流や先輩ママへの相談の場の提供。/週1回	1：主催	50	846
5	はまちゃん体操	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の健康の維持向上を図り交流や情報交換の場とする。	1：高齢者		はまちゃん体操とひざひざわっくん体操を上映しながら体操をする。/月2回	1：主催	24	582
6	ヨガ健康体操教室	H18	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の健康づくり、介護予防、外出の機会の提供	1：高齢者		ヨガインストラクターによるヨガの指導のもとヨガをしながら健康増進。/月1回	1：主催	12	277
7	ポッチャ交流会	H26	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	障害者スポーツを通して障害者理解、スポーツの体験、習慣づけ、介護予防のきっかけとする。	5：地域	1.2	ポッチャをする。/月1回	1：主催	11	182
8	各種コンサート	H27	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽を通して地域交流の促進。地域活動者の発表の場の提供。	5：地域		楽団を招いて音楽コンサート/不定期	1：主催	2	144
9	パパ交流会	R2	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	パパ講座に参加した父親を中心に/パパサークル等につなげるために実施。父親の繋がり作りや地域参加。	3：養育者及び乳幼児		奇数月の土曜日	2：共催	6	46
10	親父の背中	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	父親と子供のふれあい遊び、父親の体力強化。	3：養育者及び乳幼児		偶数月の土曜日 親子体操	1：主催	6	129
11	じゃがいも掘り	R3	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	生活支援COが実施しているグリーンサポーターが育てた作物を地域の子供たちが収穫体験しながら、交流をする。	3：養育者及び乳幼児	5	夏/1回 収穫体験と交流	1：主催	2	42
12	ブラレールであそぼ！	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍で外出機会が減っている親子に向け、居場所づくり。	3：養育者及び乳幼児		ブラレールで遊ぶ/不定期	1：主催	0	0
13	ウッドデッキで水遊び	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ウッドデッキで水遊びを開催し、居場所づくりの一助とする	3：養育者及び乳幼児		水遊び	1：主催	4	106
14	ゆうづるLab	H31	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの居場所作り、施設の紹介	4：子ども・青少年	5	長期休み期間の居場所作り・体験	1：主催	2	28
15	モルックやってみませんか？ (仮)	R4	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	健康づくりと交流。新スポーツの紹介	5：地域	1	モルックをやる	1：主催	1	35

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
16	手形・足形アート作り	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0才児の親子向けに開催。ケアプラザの周知	3：養育者及び乳幼児		子どもの成長を記録しながら、母親同士の交流を図る。	1：主催	2	39
17	ゆうづるガーデンサポーター	H27	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域の交流やボランティア活動のきっかけづくり。シニアボランティアの地域貢献・生きがいにつなげる。	1：高齢者	5	ケアプラザ敷地内の庭木の剪定や草刈・草花の手入れ及び植樹などの環境整備。月2回	1：主催	62	224
18	スマホ講座	R3	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍においても孤立することなくつながりを持てるように、情報を得たり様々な手続き等のツールとして活用できる操作を習得する。	1：高齢者	5	アプリ・操作の方法・セキュリティ等について学ぶ。専門業者に講師依頼。	1：主催	1	12
19	居宅介護支援事業所連絡会	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーの質の向上、スキルアップを図る。また各機関との連携し利用者の自立支援に基づく計画書の作成支援を行なえるように包括として支援を行う。	6：事業者		不定期 制度の知識や支援するうえで必要なアセスメントなどの支援についての研修、情報交換、交流会など	1：主催	4	38
20	男の料理教室	H27	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	男性の趣味活動や社会交流をすすめる。地域支援やボランティア活動につながる機会をめざす。	5：地域	1	メンバーで献立、買い物、調理、会食、片付けまで行う。	1：主催	12	82
21	介護者の集い「かたらい」	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の疑問や悩みを話すことによって日々の介護負担につなげる。役立つ介護情報などが得られる。	5：地域		毎月1回 介護者同士の座談会、ゲストスピーカーのよるミニ講座・勉強会など	2：共催	12	67
22	つるかめサロン	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	引きこもりがちで脚力や意欲の低下している高齢者に、介護予防に関する知識の普及や、認知症予防の啓発を行う。	1：高齢者		毎月1回 体操や脳トレ、ゲームや制作など楽しみ活動。		12	212
23	キャラバンメイト交流会	H29	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	担い手育成やネットワークづくり、認知症の普及啓発を行う。	5：地域		不定期 キャラバンメイトの活動報告、地域ニーズの把握、講座の企画		0	0
24	男の筋トレ	H31	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	男性を対象に、外出や運動の機会を広げ、地域参加や交流の機会とする。	1：高齢者	5	月1回 ストレッチや関節の運動、筋力トレーニングを行う。		12	92
25	認知症サポーター養成講座	H25	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の普及啓発を行い、地域住民の認知症に関する理解を深め、サポーター養成を行う。	5：地域	1.4	不定期 キャラバンメイトやボランティアが講師となり、事例やグループワークを通して交流しながら認知症について学ぶ。		3	54
26	やさしい法律教室	H28	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域向けの法律に関する講座。身近な課題について制度の啓発や個別相談を実施。	5：地域	1	弁護士等を講師として招き、成年後見制度についての講座を実施。合わせてエンディングノートについても分かりやすく情報提供。個別相談も実施。		2	25
27	悪徳商法防止講座	H23	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	最新の悪徳商法手口について啓発し、被害防止のための工夫や、相談機関情報など情報提供し未然防止につなげる。	5：地域	1	横浜市消費生活総合センターからの講師を派遣し実施。悪徳商法について情報提供。事例や、被害防止のために日常できる工夫、断る方法など講義や意見交換を通し学びを深めている。講座参加については老人会と協力して周知している。		1	27
28	地域包括支援センターだより「優包」	H27	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域包括支援センター機能の周知のための広報誌。	5：地域	1.4	年3～4回発行 事業の広報、相談体制、介護予防、成年後見制度の情報など、地域へ発信する。	1：主催	4	4,800
29	ほがらか教室	H18	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	介護予防、認知症予防の普及啓発、外出支援、地域のかたの交流	1：高齢者	5	毎月1回 運動や口腔、栄養などの健康講座など	2：共催	11	808
30	ゆうづるエンディングノート講座	R4	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	鶴見区版エンディングノート「わになるノート」の普及啓発	1：高齢者		不定期 エンディングノート活用による利点の説明や記入例の紹介。	1：主催	2	16